

令和4年3月1日、 与謝野町は16歳の 誕生日を迎えました。

平成18年3月1日、加悦町・岩滝町・野田川町が合併し、与謝野町は誕生しました。あの日から16年、まちの状況も大きく変化してきました。

合併時の人口は2万5720人（平成18年3月末）でしたが、現在は2万614人（令和4年1月末）となり、約5000人減少しています。今後も同様の傾向が続くと予測される中、持続可能な「与謝野町」とするため、今を生きる私たちには、10年、20年、さらにその先を見据えたまちづくりが求められています。

このまちの将来を担う子どもたちが希望もてる、また、先人から受け継いだ産業と豊かな自然環境を次世代に継承するべく、これからも住民の皆さんとともにまちづくりを進めてまいります。

※平成の市町村合併
平成11（1999）年の旧合併特例法の改正によって始まり、3232あった市町村数は、新合併特例法の期限である平成21（2010）年3月31日までに1727（46・6%減）にまで減少しました。現在の市町村数は1718ですが、一般に、旧合併特例法改正から新合併特例法の期限までに合併したケースが「平成の市町村合併」とされています。



与謝野町町民憲章制定

コミュニティバスひまわり（町営バス）運行開始

有線テレビ拡張事業完成



「農業IoTアワード」で最優秀自治体賞を受賞

図書館7市町広域連携による貸出開始
第2次与謝野町総合計画始動

幼保連携型認定こども園「かやこども園」開園



平成18年

● 与謝野町開町

● 初代町長に太田貴美氏が就任

平成19年

● 第1次与謝野町総合計画策定

平成20年

平成21年

平成22年

平成23年

● 合併5周年記念事業「与謝野町岩滝大名行列」開催

● 「まめこまいちゃん」が町のゆるキャラに決定

平成24年

● 与謝野町中小企業基本条例制定（京都府内初）

● 木崎良子さんを名誉町民として表彰

※ ロンドンオリンピック女子マラソン日本代表

平成25年

● 地域共生型福祉施設「やすらの里」竣工

● 丹後2市2町で上限200円バス運行開始

平成26年

● 山添藤真氏が2代目町長に就任（全国最年少町長）

平成27年

● 野田川駅を与謝野駅に名称変更

平成28年

● 岩屋小学校を休校とし市場小学校へ統合

● 幼保連携型認定こども園「かえでこども園」開園

● 第26回全国椿サミット与謝野大会開催

平成29年

平成30年

平成31年・令和元年



令和2年

● 新生「加悦小学校」開校

● 宮津与謝クリーンセンター竣工

令和3年

● 新型コロナウイルスワクチン接種開始

● つばきこども園開園

令和4年